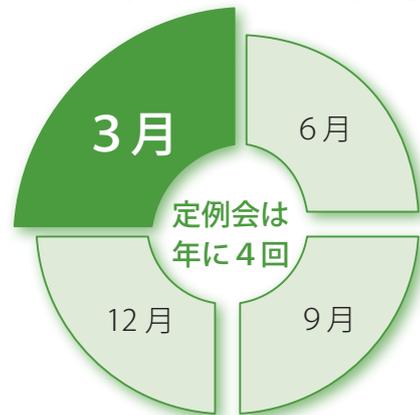




作品タイトル「メジロ」

作者／小林 大悟さん(青森県立田名部高等学校 3年生 美術部)



**第21号**  
令和4年4月号

|                              |          |
|------------------------------|----------|
| 令和4年度予算                      | ………… P 2 |
| 第251回(3月)定例会議案審議             | ………… P 4 |
| 常任委員会活動報告                    | ………… P 4 |
| 一般質問                         | ………… P 6 |
| 審議結果および賛否一覧                  | ………… P 9 |
| 使用済燃料中間貯蔵施設に<br>関する調査検討特別委員会 | ………… P10 |
| 議会報告会及び<br>市民との意見交換会         | ………… P11 |
| お知らせ                         | ………… P12 |

# 令和4年度一般会計予算 388億1,000万円を可決！ (前年度比1億1,000万円増 0.3%増)

第251回定例会が2月21日から3月18日までの26日間の日程で開催されました。

今定例会では30議案(うち1件は議員提出議案)12報告が上程され、全ての議案が可決・承認・同意・報告されました。また、今定例会では令和4年度むつ市一般会計予算のほか、各特別会計予算や水道事業・下水道事業会計予算を審査する予算審査特別委員会(議長を除く21名の議員で構成)が設置され、多岐にわたる質疑が行われました。

## 予算審査特別委員会

### 付託議案の主な質疑

#### ◆一般会計予算

#### ○歳出について

#### 総務費(企画費)

**問** 高齢者無料乗車証事業の交付率および利用者の見込みについて。

**答** 令和4年度は、75歳以上人口の28%、約2500人の交付を見込んでいる。また、令和3年10月の事業開始から月平均で約3600人が利用しており、増加分を10%程度と見込み、延べ4万8000人の利用者を想定している。

**問** 離島航路運航維持事業費補助金の打切りに至る経緯について。

**答** むつ市、佐井村及びシライインで2年以上前から協議を続けてきたが、1年間の乗船率が2.3%、定期利用者が10名という現状であり、また、佐井村が航路から外れると離島航路ではなくなるため、国の補助が受けられないことから、市として補助することは難しい旨を事業者

には伝えている。

#### 総務費(経営改善費)

**問** コンビニ交付システム導入事業の概要について。

**答** 全国のコンビニエンスストア約5万5000店舗で各種証明書の取得が可能となるシステムを導入するものである。

#### 民生費(老人福祉総務費)

**問** 敬老事業の廃止に至った経緯と代替案について。

**答** 敬老会は、これまで5会場に分けて開催してきたが、これ以上会場を分散させることが困難なこと、令和元年度の参加者は804人、参加率9・88%で減少傾向にあることから、事業を廃止することとした。今後については、市民ニーズ等を踏まえ再度検討していく。

#### 農林水産業費(鳥獣対策費)

**問** 鳥獣対策にドローンを活用するに至った経緯と事業概要について。

**答** 猿の活動域拡大により、被害の増加が懸念されることから、ドローンの活用による野猿監視人の業務負担の軽減について、有効性を含め検証する事業である。

#### 農林水産業費(林業総務費)

**問** 森林資源解析事業の概要と期待される効果について。

**答** 航空機を使用したレーザー測量を解析し、木の種類等の森林資源の情報や地形の状況を把握することで、現地での調査業務および作業の効率化を図ることができる。

#### 商工費(産業振興費)

**問** むつ市のうまい直送便「M-ロジ」事業の見直しについて。

**答** トラックを活用し、生産者や事業者の価格の競争力を高めるために、スタートアップの支援と需要喚起のプロモーションの経費を計上するもので、週2回の運行を行う予定である。

#### 土木費(河川改修費)

**問** 盛土緊急対策事業の経緯について。

**答** 静岡県熱海市の土石流災害を受け、危険箇所について総点検を行った結果、むつ地区の三本松川上流については、安全性について詳細な調査が必要であるという判断がされたため実施するものである。

#### 消防費(防災対策費)

**問** 新たに追加される災害時用備

蓄品について。

【答】 生理用品や子ども用ミルク等も追加し備蓄する。

【問】 まるごとまちごとハザードマップ事業の詳細について。

【答】 津波浸水想定の高さを示す看板等を設置するもので、町内会等の意見等も参考に設置箇所を検討を行い、3か年計画で約1500か所に設置を予定している、令和4年度は約1000か所に設置予定である。

**教育費（事務局費）**

【問】 大畑地区学校施設津波対策事業の概要と見通しについて。

【答】 令和4年度は、有識者を招いて懇談会等を開催し、津波に対する防災意識の向上を図りながら、今後の方向性について検討していく。

**教育費（小学校管理費・中学校管理費）**

【問】 GIGAスクールネットワーク体育館追加整備事業の完了および運用の予定について。

【答】 令和4年度未までに全学校の整備を完了し、順次運用を開始する。

**教育費（体育施設管理費）**

【問】 釜臥山スキー場整備事業費の

詳細について。

【答】 第1リフトの更新工事終了に伴い、更なる利便性向上のために施設整備を行う。

【問】 釜臥山スキー場活用促進事業について、本来は指定管理者が行うべきではないか。

【答】 プロスキーヤーを招いて、小学生を対象に指導を行うという観点から市で実施するものである。

**〇歳入について**

**使用料及び手数料（農林水産業使用料）**

【問】 水産物処理加工施設の運営の妥当性について。

【答】 運営費については、電気料等は使用者が実費で負担することとしており、全て市の負担とはならず、地域経済や雇用について総合的に判断し、今回の予算措置とした。

**国庫支出金（デジタル田園都市国家構想推進交付金）**

【問】 交付に至るまでの経緯について。

【答】 各自治体5事業、1事業あたり2億円までという上限があり、国に対し提案を行った事業に対し、1億2986万円が交

付される見込みである。

**その他**

【問】 令和4年度の原子力関連施設に係る交付金の予算総額は。

【答】 19億6923万8000円を計上している。

**◆後期高齢者医療特別会計予算**

【問】 一定の収入がある方の窓口負担の引き上げに伴い、当市で影響を受ける方の見込みは。

【答】 県後期高齢者医療広域連合から明確な数値が示されていないが、約1200人を想定している。

**市民1人あたりの予算の使い道**  
合計 71万3,890円

(令和4年3月31日現在の人口54,364人)

|   |   |   |
|---|---|---|
| <b>議会費</b><br>市議会の活動経費<br>4,470円                | <b>総務費</b><br>一般的な管理事務、徴税、戸籍、選挙事務などの経費<br>74,413円     | <b>民生費</b><br>高齢者、障害福祉、子育て、生活保護などの経費<br>184,099円                                    |
| <b>衛生費</b><br>保健・環境衛生、ごみ・し尿処理などの経費<br>93,963円   | <b>農林水産業費</b><br>農・林・水産業の振興、生産基盤整備などの経費<br>13,938円    | <b>商工費</b><br>商工業、観光振興などの経費<br>13,140円  |
| <b>土木費</b><br>道路、河川、公園、住宅の管理や整備などの経費<br>56,600円 | <b>消防費</b><br>消防・防災活動、防災基盤の整備などの経費<br>44,993円         | <b>教育費</b><br>教育の充実、文化、スポーツ振興などの経費<br>54,825円                                       |
| <b>公債費</b><br>長期借入金の返済<br>86,496円               | <b>その他</b><br>労働者支援、下北医療センター、上下水道事業会計負担金など<br>86,953円 |  |

**◎特別会計および企業会計の内訳**

| 会計名          | 予算額             | 前年度比    |
|--------------|-----------------|---------|
| 国民健康保険特別会計   | 57億1,608万8,000円 | 4.7% 減  |
| 後期高齢者医療特別会計  | 6億3,110万8,000円  | 2.0% 増  |
| 介護保険特別会計     | 67億2,972万9,000円 | 0.6% 増  |
| 公共用地取得事業特別会計 | 2,294万6,000円    | 0.1% 減  |
| 魚市場事業特別会計    | 4,805万1,000円    | 22.2% 増 |
| 水道事業会計       | 32億2,365万4,000円 | 2.5% 増  |
| 下水道事業会計      | 23億5,846万8,000円 | 28.8% 減 |

# 第251回定例会

令和4年2月21日～3月18日

## 議案審議での主な質疑

【議案第3号】むつ市脇野沢水産物処理加工施設条例

問 処理施設の1か月の使用料は5万2000円、ボイル施設は8800円、この使用料の算定根拠は。

答 市の他の施設使用料や賃借料と同じ算定方法であり、むつ市行政財産目的外使用料徴収条例第2条の使用料の額を定める規定に基づき、建物1㎡あたりの評価額に100分の8を乗じ、さらに使用面積を乗じた額に消費税相当額を加えた額こちらが年額となる。

【議案第10号】むつ市企業誘致奨励条例の一部を改正する条例

問 条例改正に至った経緯と改正による効果について伺う。

答 経緯については、アツギ東北株式会社むつ工場の閉鎖に伴い多くの市民が職を失うこととなり、再職先となる受け皿を確保するため、企業誘致による雇用の創出の推進に向けて助成措置の

拡充が必要であると判断し、条例改正に至ったものである。

効果については、優遇制度の現行の設備投資非利子補給金を見直し、事業所設置費助成金を新設した。これまでは、対象となる施設は新設の工場のみだったが、事務所のみ設置する場合でも対象とすることとしたほか、中古物件を取得した際の土地建物及び償却資産の取得並びに改修費用も対象経費とした。また、助成金額については、これまでは金融機関から借り受けた場合の元本残高にかかり利子補給としていたが、改正案では事業所の設置に要した経費に10%を乗じた金額とし、6000万円を上限に助成することとした。

【議案第17号】令和3年度むつ市一般会計補正予算（4億9926万6000円の減額補正）

問 防災情報伝達手段整備事業が、見送りとなった理由は。

答 当初、本年度中の事業開始の予定が事業の進捗に遅れが生じていたが、令和4年11月末までとなっていたアナログ式防災行

政無線の使用期限が新型コロナウイルス感染症の影響により当分の間延長となったことから、事業スケジュールを新たに調整した。予算については、今年度中に契約できないことから、継続費の廃止と減額補正を行った上で、令和4年度当初予算に改めて継続費の設定等をさせていただきたい。

【議案第20号】令和4年度むつ市一般会計予算

問 提案理由に市民税の増として、民間給与所得および法人所得の増を見込むとあるが、その根拠をお知らせください。

答 令和4年度予算の市税の積算にあたっては、令和3年度の決算見込みをもとに税制改正による影響および景気経済動向などを勘案してまとめた調整額に、徴収率を乗じて算定している。令和3年度個人市民税の決算見込みについても、令和2年度の決算と比較すると、民間給与所得や営業所得の増により増加している。また法人市民税についても令和2年度決算に比べ、令和3年度決算見込みが増加しており、これは法人所得の増加

によるものである。このように令和4年度の予算については、令和3年度の決算見込みを根拠として、市民税の増加を積算したものである。

【議案第28号】むつ市使用済燃料税条例の一部を改正する条例

問 市側から案として減免額を提案しているが、昨日(3月7日)までにその結果は届いているのか。

答 昨日の午前中に回答をいただいた。回答の内容については、ほぼゼロ回答ということになる。そのことについては、私自身、残念に思っている。

## 常任委員会

### 付託議案の主な質疑

#### 【総務教育常任委員会】

○3月10日付託議案審査

付託された7議案について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

議案第2号 むつ市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例

問 第2条各号の数値の根拠お

よび条文中「善意かつ重大な過失がないとき」とあるが、具体的な適用基準と手続きについて。

〔答〕 数値は、地方自治法施行令に示されている参酌基準の数値を採用している。適用基準および手続きについては、職員等が違法な職務行為により、地方公共団体に損害を及ぼすことを認識していない、かつ認識しなかったことについて著しい不注意がない場合「善意かつ重大な過失がないとき」との解釈になる。

**議案第7号 むつ市下北文化会館条例の一部を改正する条例**

〔問〕 青森大学が使用した際の使用料の取り扱いおよび年間の使用料について。

〔答〕 青森大学のキャンパス部分は使用料を設定していないが、使用料が設定されている市民貸出用のマルチルーム等を使用する場合は、基本的には条例に従い有料となる。年間の使用料は、むつキャンパスの開設が令和4年4月からのため、見込み等ができない状況である。

〔問〕 貸出部屋数が増加した理由および使用料の改定について。

〔答〕 青森大学むつキャンパスの教室が足りない場合には、市民貸出用のマルチルームでも授業ができるよう整備しており、可動式間仕切りを設置することにより、2つの部屋を繋げると50名での利用も可能となっている。使用料は、改定前の使用料を基に1㎡当たりの単価を算出し、改修後の使用料を設定している。

○所管事務調査

・むつ下北未来創生キャンパス整備事業の進捗状況及び今後の事業の見通しについて

**【産業建設常任委員会】**

○3月10日付託議案審査

付託された4議案について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

**議案第3号 むつ市脇野沢水産物処理加工施設条例**

〔問〕 今後の運営の見通しについて。

〔答〕 公募の段階で計画を示して

もらい、1年更新で実績や雇用者数等を確認しながら建物の維持を含めて今後の運営について検討していく。

**議案第10号 むつ市企業誘致奨励条例の一部を改正する条例**

〔問〕 企業誘致があった場合の措置と財源について。

〔答〕 誘致が決まってから事業所の開設および事業の進捗状況に合わせて申請となるので、当初予算には計上せず、その時点で改めて議会に諮ることとしており、財源は財政調整基金での対応を検討している。

**【民生福祉常任委員会】**

○3月10日付託議案審査

付託された4議案について関係部長等の出席を求め審査を行い、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

**議案第5号 むつ市国民健康保険条例の一部を改正する条例**

〔問〕 改正により影響を受ける人数、影響およびその財源について。

〔答〕 全世帯で205人が影響を受け、このうち、均等割に係

る7割軽減の世帯では69人、5割軽減の世帯では37人、2割軽減の世帯では31人、軽減無しの世帯では68人となる。また、影響額の合計は198万円で、財源は、国が2分の1、県4分の1、市4分の1の構成となっており、国民健康保険特別会計の負担は無い。

**議案第8号 むつ市介護老人保健施設条例の一部を改正する条例**

〔問〕 国の定める基準費用額より高くなることはあるのか、また高い場合はどうなるのか。

〔答〕 基準費用額は国が定めた平均的な額で、食費や居住費は全額自己負担が原則であるが、所得の段階等に依じて負担限度額がある。この負担限度額と基準費用額との差額を介護保険から給付することになってはいるが、この基準費用額を超えた額を設定した場合は、介護保険の給付の対象とならないこと、また市の施設であることから基準費用額を超えた額を設定することは適切ではないと考えている。

# ここが聞きたい！

# 一般質問

議会ホームページでは、紹介できなかった質問内容や本会議での質問のようす(音声)を公開しています

一般質問のページは



こちらから↑↑

市民の要望を市政に反映させるための一般質問。市内での新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、人が集まる機会を少しでも減らすといった趣旨で、一般質問の時間を1人30分以内とし、2日間にわたり12人の議員が活発な論戦を展開しました。

## 問

電子図書サービスについて。

電子図書サービスは専門事業者と契約し、電子書籍を利用者に一定期間貸し出すサービスで、インターネット環境さえあれば、来館せずに利用できるサービスである。事業者が提供するコンテンツや契約形態はそれぞれに特色があることから、導入図書館の事例を参考に、調査研究して参りたい。

## 問

ごみ出し支援について。

むつ市で行ったモデル事業等を経て、環境省では令和3年3月「高齢者のごみ出し支援制度導入の手引き」を作成し、公表している。市では、これを参考に導入について検討を進めて参りたいと考えている。また導入の時期については、新ごみ処理施設の供用開始時に収集ルート等の変更もある事から、それらと併せて実施して参りたい。



未来への軌  
村中 浩明

## 問

新型コロナウイルスと原油の高騰で、疲弊している市経済の現状をどう考えているか。

市では、影響を受けた一次産業に緊急支援金を給付するなど、昨年9月の新型コロナウイルス感染症ワクチン大規模接種以降、切れ目なく経済対策を実施してきた。

しかし、徐々に回復の兆しが見えてきた市内経済も、原油価格の高騰によるガソリン価格への影響はもとより、新型コロナウイルス感染症の急拡大によって再び大きな打撃を受けるに至った。

経済回復には、市民の活動が活発になることが必須であり、現在の感染症拡大傾向の中で対策を実施することは難しいため、感染症の終息時期を見極め、国の地方創生臨時交付金などを財源に必要な対策を実施することとしている。



市誠クラブ  
東 健 而

## 問

市長就任からこれまでの所感について。

一日一日を大切にし、感性と理論のバランスで毎日、毎日、決断をし続けた8年だったと思います。厳しい決断も多く、なかなか決められないこともありましたが、「一貫して「声」を大事にしました。市民、部下職員、市議会の皆様から頂いた「声」、そして未来の市民からの「声なき声」です。また、一貫して大切にしてきたのが「発信」です。

「声」を大事にして、「発信」を大切にするスタイルが確立された8年間だと振り返っています。

ただ、この舞台をいつか降りるときに、それだけではなく「わいにとつて市長は“こう”だった」と多くの人達から様々な評価が頂けるように最後まで存在感を発揮して、務めを果たしたいと考えています。



未来への軌  
原田 敏 匡



公明・自由  
住吉 年広

**問** HSC（ハイリー・センシティブ・チャイルド）の理解と支援について。

**答** 学校には、HSCに該当する可能性のある児童生徒と一緒に学んでいる。教育委員会としては、各学校がそういった児童生徒の様々な教育的ニーズにしっかりと応えられるよう、今後も引き続き支援して参りたい。

**問** マイナバーカードについて。

**答** 市としては、マイナポイント事業第2弾を契機として、今後さらに多くの方々がマイナバーカードを取得するよう後押しして参りたいと考えている。また、窓口の混雑も予想されることから、円滑な手続きができるよう窓口を増設するなどしっかりと対応できる体制の整備を図っていく。



無会派  
工藤 祥子

**問** むつ市は障がい者の法定雇用率達成に取り組むべき。

**答** 近年では応募する方が少なく法定雇用率2・6%を下回っている。今後とも雇用の促進に努めていく。

**問** 使用済燃料中間貯蔵施設に、使用済燃料を50年間貯蔵した後の搬出先について。

**答** 昨年の第6次エネルギー基本計画策定時のパブリックコメントで搬出先についてむつ市が考え方を求めた際に、搬出時に稼働している再処理工場で処理することになると国が回答。したがって、今後の原子力発電所の再稼働、使用済燃料、六ヶ所再処理工場等の状況を見て、国、事業者が適切に整理していくと認識している。



自民クラブ  
浅利竹二郎

**問** 現下の社会情勢及びむつ市政の課題について。

**答** 新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況にあると認識。アツギ東北むつ事業所閉鎖により、500人を超える離職者が発生。この危機的局面においてコロナ禍を乗り越え、疲弊した市内経済を立て直すことが、新規雇用を創出することが喫緊の課題解決である。

**問** 引き続き市政の先頭に立ち市民の期待に応え、責任を果たす決意はあるか。

**答** この非常事態、災害時のようなコロナ禍の難局において私に求められることは、感染第六波を乗り越え、経済回復への道筋をつけ、アツギショック後の新しい企業誘致と運動したまちづくりの方針を示し、残された任期を全うすることだと考えている。現時点では自身の出処進退について語るものではないと認識しており、全くの白紙である。



自民クラブ  
佐藤 広政

**問** 「アゲハ」の実績と今後の展開について。

**答** 75才以上の高齢者を対象とした無料乗車証「アゲハ」の交付者数は1月末現在で、旧むつ地区1193人、川内地区190人、大畑地区382人、脇野沢地区131人合計1896人、交付率は20・9%、利用者数は事業開始した昨年10月から1月末までに延べ1万4379人となっており、今後とも広報を通じて事業の周知を行うとともに利便性向上に努めて参りたい。

**問** 高齢者政策を推進する総合的な窓口の設置の考えは。

**答** 市では高齢者の総合相談窓口として地域包括支援センターを設置し、様々な相談に対応している。高齢者政策は市全体で推進するべきであり、課題に応じて部局を横断し、連携することが重要である。総合的な窓口の設置については地域の実状等を踏まえ取り組んで参りたい。



無党派  
杉浦 弘樹

**問** 気温上昇による雪解けの際の除雪体制について。

**答** 交通環境に著しい悪化が予想される際には、市内パトロールを強化するほか、市民や除排雪委託業者からの情報提供により現場を確認し、通行が困難な場合は、除雪を指示する体制をとっている。

**問** 除雪技術向上に向けた取組について。

**答** 市では、次年度へ向けて各ブロック班長との除排雪会議及び全業者による全体会議を開催し、問題点を洗い出し、相互に共通認識を持って除排雪作業の改善を図っている。市民から要望や相談が寄せられた場合は、その都度受託者と情報を共有し、適宜対応している。また、下北建設業協会様の御協力をいただき、オペレーターを対象とした技術講習会や除雪勉強会、交通誘導員講習会等を開催し、技術面や安全面での技術の向上に努めている。



公明・自由  
鎌田 ちよ子

**問** 空き家等の推進に関する特別措置法後の取組について。

**答** 平成27年の空家特措法の施行後、平成30年4月にむつ市空家等対策計画を策定、同年6月むつ市空家等の適正管理に関する条例全部改正を行い、空き家・空き地バンク開設や空家等利活用促進補助金の創設、空家の相談窓口や利活用についてパンフレットの作成などを進めてきた。

**問** 市民の健康寿命の延伸。带状疱疹を未然に防ぐワクチン接種と周知・助成について。

**答** 水痘带状疱疹ウイルスにより顔面等、神経が集まる部位に痛みを伴う水泡が出現する疾患で80歳に至るまで3人に1人が発症すると推定されている。他の予防接種費用と比較し、高額な自己負担を伴うものもあり助成については、国の動向を踏まえ定期接種となる時期を待ち情報発信することになっている。



市誠クラブ  
佐賀 英生

**問** 津波の到達が早い正津川小学校の避難対策について。

**答** 令和3年3月に青森県が公表した新たな津波の浸水想定により、正津川地区は地震発生後の津波影響開始時間が5分第一波到達時間が35分、また第一波が最大波となっており、最大5・9メートルの浸水想定から、避難の初動体制が重要となる施設である。大畑小学校は5・4メートルまで浸水する。

**問** 正津川小学校は丸ごと飲み込まれ、大畑小学校は3階に逃げれば危険は回避できるが、その後は孤立する可能性が高い。学校は極力残したい考えはあるが、生命の危険を考えれば、総合的な対策を講じなければならぬ。

**答** 来年度1年かけて学校地域と一緒に今後の両校の在り方について考えていくこととし、移転、統廃合も含めた結論を得たいと考えている。



未来への轍  
富岡 直哉

**問** 民生委員・児童委員の現状と課題について。

**答** 地域の高齢化や生活環境の変化より、人材の確保が難しい状況となっており、令和4年2月末現在では、13名不足している状況である。また、個人情報取扱いや関係機関との情報共有等に課題があるが、協力支援を行い職務の遂行に力を十分発揮できるよう、環境整備に努めている。

**問** キッズ・ゾーンの設置について。

**答** 当市においては、現在のところキッズ・ゾーン設置に向けた検討の経緯はないが、未就学児が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検を実施し、ガードパイプや簡易なバリケードを設置するなど必要な措置を講じている。今後においては、安心して子育てができる環境づくりを目指し、関係機関と連携し、調査・研究を進めていく。



# 使用済燃料中間貯蔵施設に関する調査検討特別委員会

～ むつ市使用済燃料税条例の一部を改正する条例が可決されました ～

令和2年3月制定「むつ市使用済燃料税」の内容を改正する「むつ市使用済燃料税条例の一部を改正する条例」が第251回定例会に上程、本特別委員会に付託され、審査の結果、賛成多数により可決されました。

この際の審査や条例の主な改正点、前回号以降に開催された審査の概要をお伝えします。

※審査の詳細については議会ホームページで →→→

会議録のページは



こちらから↑

## 「むつ市使用済燃料税条例の一部を改正する条例」主な改正点

|        | 改正後   | 改正前   |
|--------|---|---|
| 税率     | 貯蔵 620円/kg  | 貯蔵 1,300円/kg<br>受け入れ 19,400円/kg   |
| 減免について | <ul style="list-style-type: none"> <li>天災その他の特別の事情がある場合において必要があると認められるとき</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>天災その他の特別の事情がある場合において必要があると認められるとき。</li> <li>使用済燃料貯蔵事業者の経営の状況からみて過重な負担であると認められるとき。</li> </ul> |

### ○審査の概要(第6～第8回)

第6回審査(令和3年12月27日)では、前回第5回審査において参考人としてお招きした東京電力ホールディングス株式会社及び日本原子力発電株式会社との質疑応答に対する見解およびその後理事者側により実施された両社へのヒアリング内容についての報告をうけて質疑応答を行いました。

第7回審査(令和4年2月10日)では、前回審査からの課税協議の状況および令和4年初めに報道された、むつ市使用済燃料税を減税する方針について報告をうけ質疑応答を行いました。

第8回審査(令和4年3月17日)では、地方税法の規定によるリサイクル燃料貯蔵株式会社(以下RFS社)からの意見を踏まえながら、議案第28号むつ市使用済燃料税条例の一部を改正する条例の議案審査を行い、この結果、賛成多数により条例が可決されることとなりました。

### ○主な質疑

(第7回審査より)

問 1月11日に突然、使用済燃料税の大幅譲歩案を表明し、市民

の方々も大変驚いているのではないかと思っている。これまで事業者からは、今後も減免協議をさせてほしいと発言しているが、期限を示さない対応に見切りをつけて、総務省協議に持ち込んでもよかったと思うが。

答 新税検討の段階からの方針として、事業者を徴税で苦しめることは目的ではないと申し上げている。柏崎市長とも連絡を取り合い、互いに連携をして核燃料サイクル推進に協力する立場から減額の決断に至った。これまでの受け入れ1kg当たり1万9400円、貯蔵1kg当たり13000円から、貯蔵への課税のみとし、1kg当たり620円としている。合意があるかないかに関わらず、しっかりと進めていくことが必要と思っている。

(第8回審査より)

問 長期にわたる事業者との協議であったが、本委員会および前身である使用済燃料中間貯蔵施設新税調査検討特別委員会でも進捗に応じて議論が深まり、また、本委員会と理事者側双方の事業者へのヒアリングを通して

論点の整理・解消が図られたと感じているが、最後まで合意に至らなかったというのが残念である。まずは、この条例に対するRFS社の意見について、これまで協議にあたってきた理事者の受け止めについて伺う。また、これを踏まえ、今後の総務大臣同意獲得に向けてどのような進めるのか伺う。

〔答〕 RFS社に対しては2年6か月の間、新税の実現に向けて誠意を持って丁寧かつ論理的に説明してきた。過重負担とならない根拠は整理できており、その他の論点についてもこれ以上ないほど議論し尽くしている。財政が厳しい当市において新税成立は悲願である。条例改正案の議決後は、総務省協議に進め、一日も早く大臣同意をいただき、課税自主権を確立し、これを行財政計画に反映させ、むつ市・むつ市民の未来を築ききつかけたい。

〔問〕 今回の改正案は事業者配慮した改正案だと思っている。しかしながら条例案に対する意見では「判断できる状況にない」というこれまでと変わらない回

答、また、「仮定の計画ではむつ市に迷惑をかける」としているが、「全体の税コストから2倍となる」とする仮定の計算をするなど、信用に関わるようなことを続けている。事業者との向き合い方は操業開始前までも開始後も重要であり、まして、核燃料を取り扱う事業者であり、緊張感が欠如すれば、私達にも責任が生じることとなる。このような事業者の体質をどう受け止め、今後どのような態度で事業者と向き合っていくのか市の見解を伺う。

〔答〕 本当に必要なことを進めるというプロセス、議論を尽くしてまとめていくことが必要であり、企業体質については議論しても仕方のないことだと思っている。今後においては、核燃料を取り扱う事業者であるため対話を続け向き合っていくしかない。特に安全に関わることは公表を前提に対話を続け、一層妥協することなく市として向き合っていかなければならないと考えている。

## 第7回 むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会

第7回むつ市議会議会報告会及び市民との意見交換会については、令和4年1月25日発行の議会だよりにおいて、開催の様子を掲載しましたが、参加者の皆様からの意見・要望等の取りまとめやアンケートの集計が終わりましたので、その一部をご紹介します。

※詳しい内容につきましては、むつ市議会HPをご覧ください。

### 【意見・要望等】

#### ●議会報告

##### ○令和3年度予算の主な事業の進捗状況

##### ・市営住宅整備事業

Q 田名部まちなか団地周辺の住環境の充実が必要かと思うが、商業施設や交通機関の整備計画等はあるのか。  
A 田名部まちなか団地は市内の老朽化した市営住宅を集約するものであり、高齢者のことも考え、バスターミナル・民間病院が近いことや本町通りも含め商業施設の充実を図っている。

##### ・防災情報伝達手段整備事業

Q アナログ式防災行政無線からデジタル式へ移行することによって、どのような点が変更となるのか。また、新築では機密性の関係から防災無線が聞こえにくい対策はあるのか。

A 音質が向上する他、一方通行だった放送が災害時において、現場とのやり取りが可能となる。防災無線の聞こえにくい方への対策として、テレフォンガイドや防災かまふせメール・SNSを通じて広報している。

#### ●意見交換

##### ○「使用済み燃料に係る新税(法定外普通税)って何?」

Q 新税が実際に入ってきたら他の税金は安くなるのか。道路ももっと良くなるのか。灯油やガソリンも値上がりしているがどうなるのか。

A 税金は安くはならないが、学校や幼稚園への補助や道路整備などの様々な事業の原資・財源になる。市民の安心・安全に生活できるように様々な要望に対応していく。

### 【アンケート集計結果】 回答者 23名 / 参加者 27名 (回収率 85.2%)

Q 議会報告会の内容について 満足(12名) 少し満足(6名) 少し不満(0名) 不満(4名) 回答なし(4名)

Q 議会報告会の評価について 評価する(15名) 評価しない(0名) どちらともいえない(2名) 未記入(6名)

Q 議会報告会の時間について ちょうどよい(2名) 長い(19名) 短い(1名) 回答なし(1名)

むつ市議会では、国立研究開発法人海  
洋研究開発機構（JAMSTEC）および海  
上自衛隊掃海隊群司令部に、それぞれ「み  
らいの存続と北極域研究船について」「陸  
奥湾における掃海訓練の継続実施につい  
て」の要望書を送付しました。  
また、JAMSTECへは、令和4年1  
月27日に、オンラインで要望活動を行いま  
した。



JAMSTECへのオンライン要望

次回定例会の予定 6月14日(火)～7月7日(木)

| 日    | 月               | 火                                  | 水                     | 木                        | 金               | 土  |
|------|-----------------|------------------------------------|-----------------------|--------------------------|-----------------|----|
| 6/12 | 13              | 14<br>議会運営委員会<br>本会議(開会日)<br>常任委員会 | 15<br>議会運営委員会<br>議案熟考 | 16<br>議案熟考               | 17<br>議案熟考      | 18 |
| 19   | 20<br>議案熟考      | 21<br>議案熟考                         | 22<br>本会議(一般質問)       | 23<br>本会議(一般質問)          | 24<br>本会議(一般質問) | 25 |
| 26   | 27<br>本会議(一般質問) | 28<br>本会議<br>常任委員会                 | 29<br>常任委員会           | 30<br>議事整理               | 7/1<br>議事整理     | 2  |
| 3    | 4<br>議事整理       | 5<br>議事整理                          | 6<br>議事整理             | 7<br>議会運営委員会<br>本会議(閉会日) | 8               | 9  |

編集後記

いつまでも寒い日が続いていると思ってい  
るうちに確実に蕾もふくらみ春の準備が進ん  
でいるこの頃。第251回定例会が2月21日  
から3月18日までの26日間で開催されまし  
た。令和3年度一般会計補正予算、令和4年度一  
般会計予算の審議等、むつ市の新時代を切り  
開く重要な内容を伝えて参ります。現在、  
むつ市議会では、市民の皆様これまで以上  
に議会活動を身近に感じていただけるように、  
インターネットによる議会の映像配信の実現  
に向けて研究しています。  
結びに、議会だよりが市民の皆様これま  
で以上にご覧いただけるよう工夫を加え、努  
力を積み重ねて参ります。  
(住吉 年広)

むつ市議会の詳しい情報は、「むつ市議  
会ホームページ」をごらんください。  
また、「むつ市議会公式フェイスブック」  
でも情報をお伝えしていますので、あわせ  
てごらんください。

むつ市議会

検索

ホームページ

公式フェイスブック

- 報 告 委 員 会
- |     |       |      |       |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 原田 敏匡 | 副委員長 | 住吉 年広 |
| 委員  | 杉浦 弘樹 |      | 野中 貴健 |
|     | 斉藤 孝昭 |      | 富岡 直哉 |
|     | 濱田 栄子 |      | 佐藤 広政 |